

ドボジョ

と行く！

安倍川橋のヒミツ



道路の魅力発信を続けるドボジョ（女性土木技術者・職員）の活躍と仕事を紹介するとともに、安倍川橋の歴史、大正から現代までの伝承、進化した技術を学ぶウォーキング講座です。



- 日 時 10月4日（金）9時30分～12時00分
※雨天時は10月11日（金）に延期。この日も雨天の場合は室内講義のみ。
- 会 場 【集合・解散】西部生涯学習センター 1階第2・3集会室
【ウォーキングコース】安倍川橋周辺
- 対 象 成人20人
- 会 費 1人100円
- 持 ち 物 筆記用具、水分補給用の飲み物、タオル、帽子
- 服 装 動きやすい服装、運動靴
- 講 師 静岡市土木女性技師
NPO法人静岡市観光ボランティアガイド「駿府ウエイブ」
- 申込方法 9月6日（金）10時～
電話で西部生涯学習センター（☎054-255-3960）へどうぞ。【申込順】

静岡市西部生涯学習センター

〒420-0068 静岡市葵区田町3丁目46-5
静岡市生涯学習センターホームページ

指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

電話：054-255-3960

<https://sgc.shizuokacity.jp/>



女性目線で道路の魅力発信を続ける

静岡ドボジョ (土木に興味がある静岡市役所で働く女性職員)の皆さんの取組み、
広報活動「しずみち散歩」(リーフレット発行)をご紹介します♪



こんにちは、静岡ドボジョです。

普段、何気なく通っている「みち」。そこにあって当たり前のように思っていないですか??

「みち」はそこに生まれた時から、ずっと、みなさんの暮らしや、経済活動を支えています。

「みち」一つ一つに歴史があり、そこには先人の苦労や知恵と、それを支える土木技術者の熱い思いがたくさん詰まっています。ちょっと視点を変えてみると、何気なく使っている「みち」が違って見えてくるかもしれません。

安倍川にはじめて橋が架かってから140年、三代目となる今の安倍川橋はもうすぐ100歳を迎えようとしています。

今回は、土木学会選奨土木遺産にも指定されている安倍川橋をレポートしました。安倍川橋を架けた建設会社の技術者や近隣住民の方の話を聴いたり、安倍川橋の周りに残る石碑などを取材してきました。

現地視察している間に、あまりにもたくさんの人が渡っていくことにあらためて驚きました。

時代は変わっても、今も昔も変わらないもの、それは、橋を渡るひとの往来と、それを支えるひとの思い。

安倍川橋に今でも見ることができる大正時代の技術とそれを受け継ぐ今の技術、関わった人たちの思いなど、安倍川渡河に関わる魅力を「しずみち散歩」にまとめました。



ウォーキングコース(予定)

西部生涯学習センター出発→
安倍川の土手沿い→安倍川橋→
弥勒周辺史跡巡り→
さつま通り→
西部生涯学習センター到着

駿府ウェイブさんの
解説もあります。



(コースは変更することがあります)

静岡市西部生涯学習センター

(指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団)

〒420-0068 静岡市葵区田町三丁目 46-5

☎054-255-3960

◆交通案内◆

バス：西部循環
(駒形・中町まわり)
田町四丁目下車、
徒歩 3分

